

現況と今後の展望（決算説明会資料）



ラウンドワン ゲートウェイ店
米国 ネブラスカ州リンカン
2018年12月15日オープン！

株式会社ラウンドワン

代表取締役社長 杉野 公彦

東京証券取引所 市場第1部

Code Number: 4680

2019年2月8日

連結決算の分析① 第3四半期実績【前年対比】



(単位:億円) ※0.1億円未満切捨、%は四捨五入表示

		単位	2018年3月期実績 (2017.4~2017.12)	2019年3月期実績 (2018.4~2018.12)	増減率 (%)
店舗	期末店舗数 ①	店舗数	127	133	+4.7
	期中店舗稼働月数	月数	1,112	1,160	+4.3
損益	ボウリング		171.1	169.6	△0.9
	アミューズメント		331.5	357.4	+7.8
	カラオケ (米国はその他含む)		70.9	78.0	+10.0
	スポッチャ		92.1	92.5	+0.5
	その他		21.5	21.3	△1.0
	総売上		687.3	718.9	+4.6
	売上原価		618.2	644.2	+4.2
	売上総利益		69.0	74.6	+8.2
	販売費及び一般管理費		16.5	22.1	+33.9
	営業利益		52.5	52.5	+0.1
	営業外損益		△2.7	△2.1	+21.8
	経常利益 ②		49.7	50.4	+1.3
	売上高経常利益率		7.2%	7.0%	—
	特別損益 ③		△3.2	△4.1	△26.5
税引前四半期純利益		46.5	46.2	△0.5	
法人税等		16.1	13.4	△16.2	
四半期純利益		30.3	32.7	+7.8	

①【増減】

国内(105店舗):出店1店舗 / 退店4店舗

米国(28店舗):出店9店舗

②【経常利益の差異要因】

2018年3月期
第3四半期実績 経常利益 49.7億円

国内経常損益	△2.1億円
【内訳】国内売上増加	+0.0億円
修繕費減少	+3.8億円
リース料減少	+1.9億円
販売促進費(アミューズ'景品費等)増加	△4.8億円
広告宣伝費増加	△1.3億円
仕入増加	△1.0億円
その他	△0.7億円
米国経常損益(※下表)	+2.8億円

2019年3月期
第3四半期実績 経常利益 50.4億円

※【米国損益の状況】

	2018年3月期 第3四半期実績	2019年3月期 第3四半期実績	増減
売上	79.4億円	110.9億円	31.5億円増収
費用	76.9億円	105.7億円	28.8億円増加
経常利益	2.4億円	5.2億円	2.8億円増益

※損益についての詳細は次ページにて記載

③【特別損益の内訳】

2018年3月期第3四半期実績 特別損益 △3.2億円

・固定資産除却損等 △3.2億円

2019年3月期第3四半期実績 特別損益 △4.1億円

・固定資産除却損等 △4.1億円

連結決算の分析② 第3四半期実績【前年対比】

◆米国経常利益の差異要因◆

※0.1億円未満切捨表示

前期 2018年3月期 第3四半期実績	経常利益	2.4億円
	稼働月数増加に伴う売上増(147ヶ月 ⇒ 210ヶ月)	+31.5億円
	稼働月数増加に伴う費用増(147ヶ月 ⇒ 210ヶ月)	△25.8億円
	初期投資費用増加	△6.3億円…①
	リース減価償却費減少	+5.3億円…②
	広告宣伝費増加(ウェブ広告・ラジオ等による広告費増)	△0.9億円
	専門職報酬増加	△0.5億円
	その他	△0.5億円
当期 2019年3月期 第3四半期実績	経常利益	5.2億円

①新規店舗(オープン前)における初期投資費用増加

2018年3月期 第3四半期実績 2.5億円 / 2019年3月期 第3四半期実績 8.8億円

【要因】・工事期間中賃料の計上 ※ (2018年3月期 第3四半期実績 計上無し / 2019年3月期 第3四半期実績 3.5億円)

・その他開業費用 (2018年3月期 第3四半期実績 2.5億円 / 2019年3月期 第3四半期実績 5.3億円)

②リース減価償却費減少

2018年3月期 第3四半期実績 10.0億円 / 2019年3月期 第3四半期実績 4.6億円

【要因】・アミューズメントリース機器の耐用年数を3年から7年へ変更した事に伴う減少等 ※

※2018年3月期決算期より、米国の会計処理の変更を行ったことによる影響であります。

連結決算の分析③ 第3四半期実績【計画対比】



(単位:億円) ※0.1億円未満切捨、%は四捨五入表示

		単位	2019年3月期 計画 (2018.4~2018.12)	2019年3月期 実績 (2018.4~2018.12)	増減率 (%)
店舗	期末店舗数 ①	店舗数	136	133	△2.2
	期中店舗稼働月数 ①	月数	1,169	1,160	△0.8
損益	ボウリング		173.4	169.6	△2.2
	アミューズメント		362.2	357.4	△1.3
	カラオケ (米国はその他含む)		75.4	78.0	+3.4
	スポッチャ		92.3	92.5	+0.2
	その他		21.1	21.3	+0.9
	総売上		724.7	718.9	△0.8
	売上原価		641.4	644.2	+0.4
	売上総利益		83.2	74.6	△10.3
	販売費及び一般管理費		20.5	22.1	+7.6
	営業利益		62.6	52.5	△16.2
	営業外損益		△4.0	△2.1	+47.8
	経常利益 ②		58.5	50.4	△14.0
	売上高経常利益率		8.1%	7.0%	—
	特別損益		△3.0	③ △4.1	△37.3
	税引前四半期純利益		55.5	46.2	△16.7
	法人税等		18.7	13.4	△28.0
	四半期純利益		36.8	32.7	△11.0

①【増減】

期末店舗数：国内 △1店舗 / 米国△2店舗
期中稼働月数：国内 △2ヶ月 / 米国 △7ヶ月

②【経常利益の差異要因】

2019年3月期 第3四半期計画		経常利益	58.5億円
国内経常損益		△6.3億円	
【内訳】国内売上減少		△2.3億円	
修繕費減少		+2.2億円	
人件費増加		△1.8億円	
消耗品費増加		△1.8億円	
広告宣伝費増加		△0.9億円	
仕入増加		△0.9億円	
その他		△0.8億円	
米国経常損益		△1.8億円	
【内訳】米国売上 (主に新規店舗) 減少		△3.3億円	
オープン月ずれ等による費用減少		+1.5億円	
2019年3月期 第3四半期実績		経常利益	50.4億円

③【特別損益の内訳】

2019年3月期第3四半期実績 特別損益 △4.1億円
・ 固定資産除却損等 △4.1 億円

2019年3月期 連結計画 出退店数と損益



2018年5月8日開示資料から変更してありません。

※0.1億円未満切捨、%は四捨五入表示

		単位	2018年3月期			2019年3月期					
			連結	国内	米国	連結		国内		米国③	
			実績	実績	実績	計画	増減率(%)	計画	増減率(%)	計画	増減率(%)
店舗 ①	新規出退店数	店舗数	+7	+1	+6	+9	+28.6	△2	—	+11	+83.3
	総店舗数(期末)	店舗数	129	108	21	138	+7.0	106	△1.9	32	+52.4
	【内訳】所有店舗(土地建物及び建物躯体)	店舗数	24	24	—	24	—	24	—	—	—
	賃借店舗(内装のみ)	店舗数	105	84	21	114	+8.6	82	△2.4	32	+52.4
	総店舗稼働月数	月数	1,496	1,290	206	1,575	+5.3	1,270	△1.6	305	+48.1
損益	ボウリング	億円	245.2	227.2	17.9	249.0	+1.5	225.0	△1.0	24.0	+33.7
	アミューズメント	億円	453.4	377.0	76.4	496.7	+9.6	382.3	+1.4	114.4	+49.8
	カラオケ (米国はその他含む)	億円	98.4	77.0	21.3	106.1	+7.7	76.6	△0.6	29.5	+38.0
	スポッチャ	億円	132.8	132.8	—	133.5	+0.5	133.5	+0.5	—	—
	その他	億円	29.0	29.0	—	28.6	△1.4	28.6	△1.4	—	—
	総売上	億円	959.1	843.3	115.7	1,014.0	+5.7	846.0	+0.3	168.0	+45.1
	営業利益	億円	105.3	94.9	10.4	115.5	+9.6	96.3	+1.5	18.5	+77.4
	経常利益	億円	102.6	93.3	9.3	110.0	+7.1	94.2	+0.9	15.8	+69.4
	売上高経常利益率	%	10.7%	11.1%	8.1%	10.8%	—	11.1%	—	9.4%	—
	特別損失 ②	億円	△10.9	△10.9	—	△13.1	△19.2	△9.4	+13.8	△3.6	—
	税引前当期純利益	億円	91.6	82.3	9.3	96.9	+5.7	84.7	+2.9	12.1	+30.5
法人税等	億円	7.5	7.2	0.3	33.7	+344.9	30.0	+314.5	3.6	—	
当期純利益	億円	84.1	75.1	8.9	63.2	△24.9	54.7	△27.2	8.5	△5.5	

(注) ① 2018年3月期実績：出店店舗（国内1店舗、米国6店舗）、2019年3月期計画：出店店舗（国内1店舗、米国11店舗） 退店店舗（国内3店舗）

② 特別損失の内訳：

【2018年3月期 実績】 減損損失△ 7.1億円（国内11店舗）、アミューズメント基板除却等△ 3.8億円

【2019年3月期 計画】 減損損失△ 9.1億円（国内 6店舗△ 5.4億円、米国 1店舗△ 3.6億円）、アミューズメント基板除却等△ 4.0億円

③ 米国計画については1ドル=109円換算しております。

※2019年3月期計画では連結調整を行っている為、国内計画と米国計画の営業利益の合計は連結計画と一致しません。

国内売上及び国内既存店前年対比（実績と計画）



国内売上 実績と計画

店舗数は16頁、19頁を参照してください。
※0.1億円未満切捨表示

	単位	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期			第4四半期	下期	通期
		実績	実績	実績	計画	実績	増減率(%)	計画	計画	計画
ボウリング	億円	50.5	55.5	106.0	49.6	48.6	△2.1	68.2	117.9	225.0
アミューズメント	億円	86.0	105.2	191.3	94.0	92.6	△1.5	97.6	191.7	382.3
カラオケ	億円	17.4	20.3	37.7	18.4	17.6	△4.1	21.0	39.5	76.6
スポッチャ	億円	30.3	36.4	66.7	27.8	25.7	△7.5	41.1	69.0	133.5
その他	億円	6.9	7.4	14.4	6.7	6.8	+1.8	7.4	14.2	28.6
総売上	億円	191.3	225.1	416.4	196.7	191.5	△2.6	235.5	432.3	846.0
各期末 国内全店舗		105	106	106	106	105	—	106	106	106

国内既存店前年対比 実績と計画

※%は四捨五入表示

	単位	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期			第4四半期	下期	通期
		実績	実績	実績	計画	実績	増減	計画	計画	計画
ボウリング	%	△1.3	△1.2	△1.3	△1.0	△2.9	△1.9	+0.3	△0.3	△0.3
アミューズメント	%	+1.5	+2.0	+1.8	+2.2	+1.2	△1.0	+0.2	+1.2	+1.3
カラオケ	%	+0.5	△0.3	+0.1	△1.6	△4.8	△3.2	+0.3	△0.6	△1.3
スポッチャ	%	+2.7	+2.9	+2.8	△2.5	△10.1	△7.6	△0.8	△1.5	△0.9
その他	%	△0.9	△0.5	△0.7	△1.8	+0.4	+2.2	+1.2	△0.2	△0.7
総売上	%	+0.8	+1.0	+0.9	+0.2	△2.1	△2.3	+0.1	+0.1	+0.2
土日祝日数前年対比	日数	±0	±0	±0	△1	△1	—	+1	±0	±0
各期末 国内既存店舗		104	104	104	105	104	—	105	105	105

米国売上及び米国既存店前年対比（実績と計画）



米国売上 実績と計画

店舗数は16頁、17頁、19頁を参照してください。

※0.1億円未満切捨表示

	単位	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期			第4四半期	下期	通期
		実績	実績	実績	計画	実績	増減率(%)	計画	計画	計画
		ポウリング	億円	4.6	5.2	9.9	5.5	5.0	△10.1	7.3
アミューズメント	億円	21.8	26.8	48.6	25.9	24.8	△4.2	36.7	62.6	114.4
カラオケその他 ①,②	億円	6.2	7.4	13.6	7.0	8.8	+25.2	9.5	16.6	29.5
総売上	億円	32.7	39.5	72.2	38.5	38.7	+0.3	53.7	92.2	168.0
各期末 米国全店舗		23	25	25	30	28	—	32	32	32

※売上は、計画1ドル=109円00銭 実績1ドル=111円15銭で算出しております。

① カラオケその他売上の大部分は飲食収入であります。

② 実績については、新規実施中の『All Inclusive Party Plan』（遊び放題食べ放題のパーティープラン）による売上は全てカラオケその他に含まれております。

米国既存店前年対比 実績と計画

※%は四捨五入表示

	単位	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期			第4四半期	下期	通期
		実績	実績	実績	計画	実績	増減	計画	計画	計画
		ポウリング	%	△6.1	△6.3	△6.2	△3.7	△12.2	△8.5	+1.9
アミューズメント	%	△1.3	△0.3	△0.8	△2.6	△3.7	△1.1	+1.3	△0.4	△0.4
カラオケその他 ①,②	%	+7.9	+16.0	+12.1	△2.0	+19.4	+21.4	+3.9	+1.2	+0.6
総売上	%	△0.4	+1.6	+0.7	△2.6	△0.5	+2.1	+1.8	△0.1	△0.4
各期末 米国既存店舗		15	16	16	19	19	—	20	20	20

※既存店前年対比は、オープンして13ヶ月以上経過している店舗をドル比較にて算出しております。

※25ヶ月以上経過している既存店の実績は、第1四半期+2.3%、第2四半期+4.1%、上期+3.3%、第3四半期+4.4%です。

2019年3月期 連結四半期 実績と計画



(単位:億円) ※0.1億円未満切捨、%は四捨五入表示

									通期
	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期			第4四半期	下期	
	実績	実績	実績	計画	実績	増減率 (%)	計画	計画	
総売上	224.0	264.6	488.6	235.3	230.2	△2.1	289.2	524.6	1014.0
売上原価	205.4	221.9	427.3	215.8	216.9	+0.5	229.3	445.1	870.7
売上総利益	18.6	42.6	61.3	19.4	13.3	△31.4	59.9	79.4	143.2
販売費及び一般管理費	6.6	8.0	14.7	6.7	7.4	+9.2	7.1	13.9	27.7
営業利益	11.9	34.6	46.6	12.6	5.9	△53.2	52.8	65.5	115.5
営業外損益	△0.6	△0.8	△1.4	△1.3	△0.6	+53.4	△1.4	△2.8	△5.5
経常利益	11.3	33.7	45.1	11.2	5.2	△53.2	51.4	62.7	110.0
売上高経常利益率	5.1%	12.8%	9.2%	4.8%	2.3%	—	17.8%	12.0%	10.8%
特別損益	△1.1	△2.0	△3.1	△1.0	△0.9	+7.8	△10.1	△11.1	△13.1
税引前当期純利益	10.2	31.7	41.9	10.2	4.3	△57.6	41.3	51.6	96.9
法人税等	2.3	9.5	11.9	3.4	1.5	△53.9	14.9	18.4	33.7
当期純利益	7.8	22.1	30.0	6.8	2.7	△59.5	26.3	33.2	63.2

2019年3月期 連結計画 キャッシュ・フロー



2018年5月8日開示資料から変更していません。

※0.1億円未満切捨表示

		単位	2018年3月期実績	2019年3月期計画
資金	当期純利益	億円	84.1	63.2
	法人税等（引当・納付・還付・未収還付を合算表示）①	億円	+5.1	+9.4
	資金の流出を伴わない損失（減損損失等）	億円	+17.2	+17.5
	配当金額	億円	△19.0	△19.0
	減価償却費（リース取引を除く）②	億円	+40.2	+44.7
	簡易キャッシュ・フロー	億円	+127.7	+115.8
	設備投資額（リース取引を除く）③	億円	△64.3	△83.7
	簡易フリーキャッシュ・フロー	億円	+63.4	+32.1
	現預金残高	億円	234.3	242.6
	有利子負債残高（リース債務除く）	億円	137.1	113.2
実質有利子負債残高	億円	△97.2	△129.3	

(注)① 2018年3月期実績の法人税等 +5.1億円の内訳

◆引当分+7.5億円 還付分 +3.8億円 支払分 △6.2億円

② 2018年3月期実績の減価償却費・国内:25.6億円/米国:14.6億円

③ 2018年3月期実績の設備投資額 △64.3億円の内訳

◆新規店舗:39.8億円(国内:1店舗/6.7億円 米国:6店舗/33.1億円)

◆既存店舗:24.4億円(国内:22.4億円 米国:2.0億円)改装他

2019年3月期計画の法人税等 +9.4億円の内訳

◆引当分 +33.7億円 支払分 △24.2億円

2019年3月期計画の減価償却費・国内:24.5億円/米国:20.1億円

2019年3月期計画の設備投資額 △83.7億円の内訳

◆新規店舗:63.7億円(国内:1店舗/6.0億円 米国:11店舗/57.7億円)

◆既存店舗:20.0億円(国内:19.5億円 米国:0.5億円)改装他

損益推移

損益の推移（連結）

2018年11月9日開示資料から変更していません。

（単位：億円）※0.1億円未満切捨、%は四捨五入表示

3月期	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年計画
期末店舗数	105	109	110	113	114	118	122	122	129	138
総売上	821	843	895	859	842	839	835	877	959	1,014
経常利益	78	69	114	82	78	61	54	58	102	110
経常利益率	9.6%	8.2%	12.8%	9.6%	9.3%	7.3%	6.5%	6.7%	10.7%	10.8%
当期純利益	33	△126	27	6	△197	△45	4	27	84	63
ROI(投下資本利益率)①	3.5%	2.9%	5.0%	4.0%	5.1%	5.9%	5.9%	6.8%	12.0%	12.3%
ROE(自己資本利益率)②	4.3%	△15.4%	3.5%	0.8%	△28.9%	△8.4%	0.9%	5.4%	15.6%	10.7%
ROA(総資産利益率)③	1.5%	△5.0%	1.2%	0.3%	△11.8%	△3.8%	0.4%	2.7%	8.1%	5.7%

①ROI計算式：経常利益 ÷ [(期首純資産 + 期末純資産) ÷ 2] + [(期首リース債務含有利子負債 + 期末リース債務含有利子負債) ÷ 2]

②ROE計算式：当期純利益 ÷ [(期首自己資本 + 期末自己資本) ÷ 2]

③ROA計算式：当期純利益 ÷ [(期首総資産 + 期末総資産) ÷ 2]

損益の推移（国内）

3月期	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年計画
期末店舗数	105	108	109	111	111	113	113	107	108	106
総売上	821	839	890	851	829	819	783	805	843	846
経常利益	78	70	114	82	78	62	51	54	93	94
経常利益率	9.6%	8.3%	12.8%	9.7%	9.4%	7.6%	6.6%	6.7%	11.1%	11.1%
当期純利益	33	△125	27	6	△196	△44	2	28	75	54

損益の推移（米国）

3月期	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年計画
期末店舗数		1	1	2	3	5	9	15	21	32
総売上		3	5	7	12	19	51	72	115	168
経常利益		△0	0	△0	△0	△0	2	4	9	15
経常利益率		—	2.6%	—	—	—	4.7%	6.1%	8.1%	9.4%
当期純利益		△0	0	△0	△0	△0	2	△1	8	8

既存店売上前年比の推移(国内)



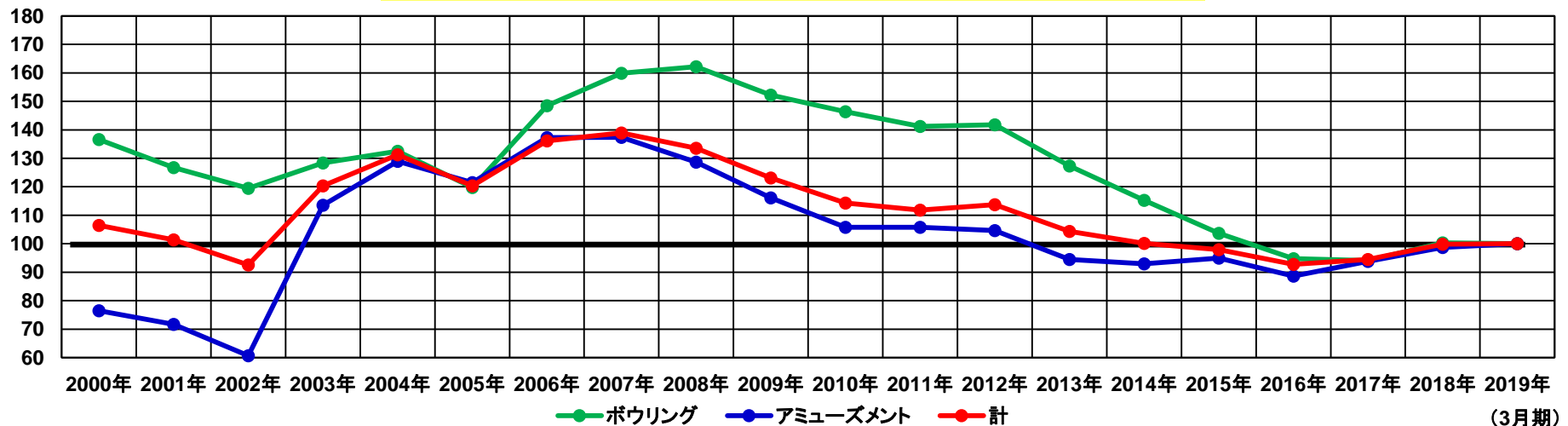
2018年5月8日開示資料から変更していません。

(単位は%)

3月期	2000年	2001年	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年 計画
ボウリング	△10.2	△7.8	△6.1	+7.0	+3.1	△10.7	+19.4	+7.1	+1.4	△6.5	△4.0	△3.7	+0.4	△11.3	△10.5	△11.2	△9.4	△0.7	+6.2	△0.3
アミューズメント	△6.3	△6.6	△18.3	+46.6	+12.0	△6.2	+11.5	+0.1	△6.8	△10.8	△9.8	+0.0	△1.1	△10.7	△1.7	+2.2	△7.2	+5.5	+5.0	+1.3
カラオケ	-	-	-	-	-	-	△4.5	+4.0	△1.2	△7.3	△13.1	+3.4	+15.8	△3.7	△1.8	+0.4	△7.4	+0.6	+1.6	△1.3
スポッチャ	-	-	-	-	-	-	-	-	△16.1	△9.8	△9.2	△4.5	+7.5	+0.2	+5.1	+3.7	+5.0	△2.5	+8.1	△0.9
その他	+13.9	+37.3	+7.8	+21.5	+13.7	△14.3	△11.3	△9.2	+13.2	+11.4	△3.9	△14.5	+1.3	△6.6	△9.9	△1.8	+9.9	+1.2	+0.7	△0.7
総売上	△7.6	△5.0	△9.5	+23.1	+8.3	△9.1	+11.6	+2.0	△4.0	△8.5	△7.7	△2.2	+1.7	△9.0	△4.2	△2.3	△5.6	+1.9	+5.3	+0.2
既存店舗数	10	19	25	38	39	40	46	57	69	79	89	104	106	108	111	111	112	105	107	105

(単位：%)

既存店国内売上前年比の推移 (2019年3月期を100とした場合)



※ カラオケ売上は2001年3月期から2005年3月期までは『その他』に含まれております。

※ 米国店舗は含んでおりません。

資産等の推移(連結)



2018年5月8日開示資料から変更しておりません。

※1億円未満切捨、%は四捨五入表示

3月期	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年 計画
総資産	2,512億円	2,521億円	2,282億円	2,062億円	1,271億円	1,115億円	1,045億円	1,017億円	1,068億円	1,144億円
純資産	856億円	790億円	798億円	787億円	575億円	516億円	497億円	508億円	567億円	611億円
自己資本比率	34.1%	31.3%	35.0%	38.2%	45.3%	46.3%	47.6%	50.0%	53.0%	53.4%
現預金残高	308億円	227億円	294億円	253億円	251億円	277億円	231億円	201億円	234億円	242億円
有利子負債残高	1,388億円	1,361億円	1,109億円	902億円	368億円	270億円	228億円	164億円	137億円	113億円
保証債務残高 ①	318億円	82億円	—	—	—	—	—	—	—	—
実質有利子負債残高 ②	1,398億円	1,216億円	814億円	649億円	116億円	△6億円	△3億円	△37億円	△97億円	△129億円
リース債務残高	259億円	284億円	273億円	246億円	196億円	163億円	160億円	179億円	155億円	210億円
リース債務含実質有利子負債残高 ③	1,658億円	1,501億円	1,088億円	895億円	312億円	156億円	156億円	142億円	58億円	81億円
当該年度新規リース契約額	122億円	137億円	106億円	91億円	81億円	71億円	88億円	109億円	80億円	155億円

(注) ① 保証債務とは、子会社にて調達した開発期間中のローンに対してラウンドワンが連帯保証するものです。これらは店舗のオープン時期にローンが返済されるため、保証債務は無くなりますが、通常は長期ローンに切り替わる事により有利子負債に計上されます。

② 『実質有利子負債残高』 = (『有利子負債残高』 + 『保証債務残高』) - 『現預金残高』

③ 『リース債務含実質有利子負債残高』 = 『実質有利子負債残高』 + 『リース債務残高』

※ 上記のリースとはアミューズメント機器やカラオケ設備等のファイナンス・リースです。

既存店舗売上対策



◆小中学生無料キャンペーン◆

- ・ボウリング、カラオケ、アミューズメント（メダル）にて中学生以下を対象に引き続き実施中

◆イベント実施◆

- ・6人以上のご利用でキーホルダープレゼント（※メダルゲームは6人で6,600円以上ご利用の場合）
現在人気急上昇中の『BiSH』×『ハローキティ』のコラボキーホルダーと『ゴールデンボンバー』のキーホルダーを月替わりでプレゼント
- ・イベント達成者へ1,000円キャッシュバック（ボウリング、カラオケにて実施中）



◆健康ボウリング教室（各店舗160名のリーグボウラーを育成）◆

- ・各店舗160名のボウラー×101店舗＝約1.6万人が参加

◆ダーツ新機種導入◆

- ・筐体全面がモニターの大迫力フルスクリーンと、ウーハーを搭載した高品質のサウンドで新感覚のダーツが楽しめる、最新機種『VSPHOENIX X』を12月14日より13店舗にて稼動開始



『WCCF FOOTISTA 2019』 © SEGA

◆アミューズメントの新機種導入◆

- ・『WCCF FOOTISTA 2019』カードゲーム（セガ）
3月中に稼動開始予定
- ・『DanceDanceRevolution 20th anniversary model』音楽ゲーム（コナミアミューズメント）
3月中に稼動開始予定
- ・『GRANDCROSS LEGEND』大型メダルゲーム（コナミアミューズメント）
2月中旬より順次稼動予定

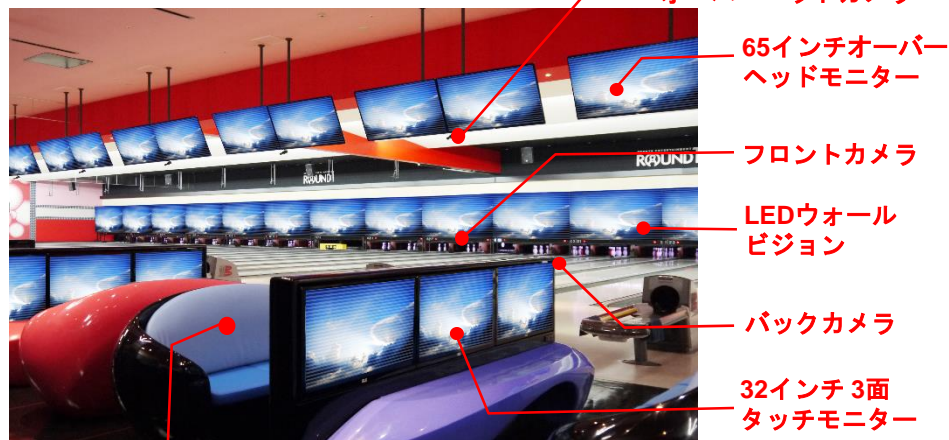


『DanceDanceRevolution 20th anniversary model』

© Konami Amusement

設備・システムの新規導入について①

◆新システム『ROUND1 LIVE』・『自動受付精算機』導入概要◆ 【ボウリングエリアの全面リニューアル】—— オーバーヘッドカメラ



新型ボウラーズベンチ ※一部上記とモニターサイズが異なる店舗がございます。

【32インチ 3面タッチモニター】

<ボウリングプレイ時>

※こちらの画像はイメージです。



左：投球フォームチェックモニター
中央：スコア表示モニター（『ROUND1 LIVE』利用時は互いのLIVE映像を表示）
右：『ROUND1 LIVE』やキャッシュバックイベント参加、フードドリンクオーダー等様々な操作が可能なタブレットモニター
※3つの画面に表示する内容は、お客様自身で切替可能です。

<ボウリングプレイ時以外>

オリジナルMVコンテンツ『ROUND1 MUSIC』の映像を32インチ3面タッチモニター、オーバヘッドモニター、LEDウォールビジョンにて配信



【映像と音声を繋げて遊ぶ『ROUND1 LIVE』】



2019年1月中旬より
順次稼働開始

※こちらの画像はイメージです。

<レーン同士を繋げて遊ぶ> ※1レーン対1レーン

- ・新しい友達と映像通話で繋がる『LIVE de フリーマッチング』
- ・離れた家族や同僚と映像通話で繋がる『LIVE de 指定マッチング』
- ・繋がった相手と協力してチャレンジ『LIVE de キャッシュバッククエスト』
- ・繋がった相手とスコアを競い合う『バトルボウリング』

<LIVE配信機能で遊ぶ>

- ・誰でも気軽に主役になってボウリング配信が楽しめる『フリーLIVE』
- ・アイドルやお笑い芸人が主催する『全国LIVEファンミーティング』
- ・離れた場所から憧れのプロボウラーに挑戦できる『全国LIVEチャレンジマッチ』

<大人数で繋げて遊ぶ>

- ・「〇〇好き集まれ！」事前に参加者を募集し、気の合う仲間と繋がる『全国LIVEオフ会』
- ・離れた仲間とボウリング大会で盛り上げられる『団体&グループ全国LIVEネットワーク』（ランキング集計も可能）

※2019年1月末時点で、『LIVE de フリーマッチング』、『LIVE de 指定マッチング』のコンテンツをリリース済みです。（次ページカラオケも同様）

設備・システムの新規導入について②

【カラオケルーム内リニューアル】



<ルーム同士を繋げて遊ぶ> ※1ルーム対1ルーム

- ・新しい友達と映像通話で繋がる『LIVE de フリーマッチング』
- ・離れた家族や同僚と映像通話で繋がる『LIVE de 指定マッチング』
- ・離れた相手と映像と音声と繋げて一緒に歌える『LIVE de デュエット』
- ・繋がった相手と協力してチャレンジ『LIVE de キャッシュバックミッション』
- ・繋がった相手と採点スコアを競い合う『バトルカラオケ』

<LIVE配信機能で遊ぶ>

- ・誰でも気軽に主役になって配信が楽しめる『フリーLIVE』
- ・アイドルやお笑い芸人が主催する『全国LIVEファンミーティング』

<大人数で繋げて遊ぶ>

- ・「〇〇好き集まれ！」事前に参加者を募集し、気の合う仲間と繋がる『全国LIVEオフ会』
- ・離れた仲間とリアルタイムで盛り上がる『団体&グループ全国LIVEネットワーク』

【自動受付精算機の導入】

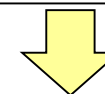


<自動受付精算機の導入により、フロントの基本業務をセルフ化>

- ・料金は前払い制を基本とし、受付と精算、当日予約や待ち受付、クラブ入会／更新、競技会予約／受付をセルフ化 ※AMは除く
(※カラオケとその他施設利用中の追加料金は後払い)
- ・フロント業務を削減し、スタッフがアテンダントとして対応

<スタッフタブレット導入により業務の効率化>

- ・お客様の施設利用状況が分かる『スタッフタブレット』を同時に導入することで、スタッフが必要な情報を端末上で把握でき、より効率的な運営が可能



セルフ化と業務効率化を図り、将来的に人件費のコスト削減を目指す

◆導入時期◆

- ・設備：2018年10月～2019年6月にかけて順次導入工事実施（1月末 39店舗導入済み / 3月末 64店舗導入完了予定 / 6月末 導入完了予定）
- ・システム：LIVE機能は1月以降、設備導入と同時に利用可能なコンテンツより順次リリースし、8月末迄に全ての機能を稼働予定

料金改定(値上げ)について



米国料金改定(値上げ)内容

- ◆アミューズメント : 1月7日～ 約9～10%の値上げ
(各ゲーム機のプレイ料金の値上げ)
- ◆ボウリング : 1月7日～ 約6～7%の値上げ
(各料金プランの見直し)

※値上げによる売上への効果は、開示時点ではあられておりません。

国内料金改定(値上げ)内容

- ◆アミューズメント : 1月1日～ 約1%の値上げ
(メダル貸出し価格の見直し)
- ◆スポッチャ : 1月7日～ 約4%の値上げ
(各料金プランの見直し)

国内料金改定(値上げ)予定

- ◆ボウリング : 春頃～ 5%程度の値上げ予定 (ROUND1 LIVE導入済み店舗より)
- ◆カラオケ : 春頃～ 2%程度の値上げ予定 (ROUND1 LIVE導入済み店舗より)

※なお、国内の料金については、消費税率引き上げの際に再度検討し、上記以外に別途値上げを実施する可能性があります。

出店計画



2019年3月期のオープン予定店舗

(米国：年間10店舗以上の出店を目標)

	オープン予定時期	出店国	店舗名 / 出店予定地域		店舗タイプ	営業面積
1	2018年6月 オープン済	米国	22号店	メイン店/メイン州サウスポートランド	スタンダード・ロードサイド(大型モール内)	1,238坪
2	2018年6月 オープン済	米国	23号店	コロナドセンター店 / ニューメキシコ州アルバカーキ	スタンダード・ロードサイド(大型モール内)	1,363坪
3	2018年7月 オープン済	日本	105号店	奈良ミ・ナール店/奈良県奈良市	スタジアム・ロードサイド(大型モール内)	3,666坪
4	2018年8月 オープン済	米国	24号店	サウスタウンセンター店 / ユタ州サンディ	スタンダード・ロードサイド(大型モール内)	1,346坪
5	2018年9月 オープン済	米国	25号店	ミルクリーク店 / ペンシルベニア州エリー	スタンダード・ロードサイド(大型モール内)	1,426坪
6	2018年11月 オープン済	米国	26号店	ジェファーソン店/ケンタッキー州ルイビル	スタンダード・ロードサイド(大型モール内)	1,529坪
7	2018年12月 オープン済	米国	27号店	ゲートウェイ店/ネブラスカ州リンカン	スタンダード・ロードサイド(大型モール内)	1,372坪
8	2018年12月 オープン済	米国	28号店	ノースリバーサイドパーク店 / イリノイ州ノースリバーサイド	スタンダード・ロードサイド(大型モール内)	1,288坪
9	2019年2月	米国	29号店	サウスリッジ店 / ウィスコンシン州グリーンデール	スタンダード・ロードサイド(大型モール内)	1,329坪
10	2019年2月	米国	30号店	ノースリッジ店 / カリフォルニア州サリナス	スタンダード・ロードサイド(大型モール内)	1,473坪
11	2019年3月	米国	31号店	ホールヨーク店 / マサチューセッツ州ホールヨーク	スタンダード・ロードサイド(大型モール内)	1,474坪
12	2019年3月	米国	32号店	テメキュラプロムナード店 / カリフォルニア州テメキュラ	スタンダード・ロードサイド(大型モール内)	1,407坪

2020年3月期以降のオープン予定店舗

	オープン 予定時期	店舗名 / 出店予定地域			オープン 予定時期	店舗名 / 出店予定地域	
1	2019年 夏頃	33号店	メドーフ店 / ネバダ州リノ	9	2020年 春頃	41号店	バンクーバー店 / ワシントン州バンクーバー
2	2019年 夏頃	34号店	サウスランド店 / カリフォルニア州ハイワード	10	2020年 春頃	42号店	サウスカウンティセンター店 / ミズーリ州セントレウイス
3	2019年 夏頃	35号店	メドーフ店 / ネバダ州ラスベガス	11	2020年 春頃	43号店	ファッションディストリクト店 / ペンシルベニア州フィラデルフィア
4	2019年 秋頃	36号店	パーバンクタウンセンター店 / カリフォルニア州パーバンク	12	2020年 春頃	44号店	ローズビル店 / カリフォルニア州ローズビル
5	2019年 秋頃	37号店	パークプレイス店 / アリゾナ州トゥーソン	13	2020年 夏頃	45号店	ノースウッズ店 / サウスカロライナ州ノースウッズ
6	2019年 秋頃	38号店	タウンタウンセンター店 / メリーランド州タウンソン	14	2021年 春頃	46号店	クエイルスプリングス店 / オクラホマ州オクラホマシティ
7	2019年 冬頃	39号店	パレーリバーセンター店 / オレゴン州ユージーン	15	2021年 春頃	47号店	リバータウンクロッシング店 / ミシガン州ランドビル
8	2019年 冬頃	40号店	フェアフィールドコモンズ店 / オハイオ州ビーバークリーク				

※ 出店計画は本資料開示時点で賃貸借契約締結済店舗の情報を記載しており、業績計画に記載の出店数とは異なります。

※ 現在リース契約締結交渉中は22店舗あります。

※ オープンしていない店舗は、仮称で記載しております。

米国店舗の現況と今後の出店方針



【2019年1月末現在営業中の28店舗】

	オープン時期	店舗名 / 地域	営業面積		オープン時期	店舗名 / 地域	営業面積
1	2010年 8月	プエンテヒルズ店 / カリフォルニア州 シティ オブ インダストリー	1,686坪	15	2017年 3月	フォックスバレー店 / イリノイ州オーロラ	1,453坪
2	2012年 9月	モレノバレー店 / カリフォルニア州モレノバレー	1,249坪	16	2017年 7月	ブロードウェイ店 / ニューヨーク州ヒックスビル	1,422坪
3	2013年 8月	レイクウッド店 / カリフォルニア州レイクウッド	1,223坪	17	2017年 9月	クリスタルラン店 / ニューヨーク州ミドルタウン	1,295坪
4	2014年 10月	ストラットフォード店 / イリノイ州ブルーミングデール	1,121坪	18	2017年 10月	グレイトレイクスクロッシング店 / ミシガン州 オーバーンヒルズ	1,454坪
5	2014年 12月	アーリントン・パークス店 / テキサス州アーリントン	1,824坪	19	2017年 11月	ノースウッド店 / イリノイ州ピオリア	1,653坪
6	2015年 5月	メインプレイス店 / カリフォルニア州サンタアナ	1,143坪	20	2018年 1月	フォーシーズンズ店 / ノースカロライナ州グリーンズボロ	1,734坪
7	2015年 7月	サウスセンター店 / ワシントン州タックウィラ	1,171坪	21	2018年 3月	グレイトレイクス店 / オハイオ州メンター	1,433坪
8	2015年 9月	イーストリッジ店 / カリフォルニア州サンノゼ	1,463坪	22	2018年 6月	メイン店 / メイン州サウスポートランド	1,238坪
9	2015年 12月	シルバーシティ店 / マサチューセッツ州タウントン※	1,818坪	23	2018年 6月	コロナドセンター店 / ニューメキシコ州アルバカーキ	1,363坪
10	2016年 5月	グレイプラインミルズ店 / テキサス州グレイプライン※	2,285坪	24	2018年 8月	サウスタウンセンター店 / ユタ州サンディ	1,346坪
11	2016年 8月	サンバレー店 / カリフォルニア州コンコード	1,329坪	25	2018年 9月	ミルクリーク店 / ペンシルベニア州エリー	1,426坪
12	2016年 12月	エクストン店 / ペンシルベニア州エクストン	1,640坪	26	2018年 11月	ジェファーソン店 / ケンタッキー州ルイビル	1,529坪
13	2017年 1月	サウスウエスト店 / コロラド州リトルトン	1,700坪	27	2018年 12月	ゲートウェイ店 / ネブラスカ州リンカン	1,372坪
14	2017年 3月	ストーンクレスト店 / ジョージア州リソニア	1,420坪	28	2018年 12月	ノースリバーサイドパーク店 / イリノイ州 ノースリバーサイド	1,288坪

※一部のエリアにて、キッズプレイゾーン事業を行っております。グレイプラインミルズ店2016年10月、シルバーシティ店2017年3月より開始。

表の区分『好調店舗（黄色）』と『平均店舗（緑色）』と『低調店舗（ピンク色）』に色分けしております。色分けは年4回開示資料で更新致します。

米国店舗の現況と今後の出店方針



【今後の出店方針の概要】

2018年5月8日開示資料から変更していません。

出店候補地	全米の既存大型ショッピングモール内への直営による居抜き出店(出店対象となるモールは全米で約900施設)
営業面積	42,000SQF(約1,200坪)~64,000SQF(約1,800坪)
商圈人口	半径5マイル(約8km)・・・15万人以上、半径10マイル(約16km)・・・40万人以上
対象顧客	ショッピングモールへの来店客(夜間は大学生を中心とした若年層) ※男女比は50%:50%を想定
平均客単価	約14ドル(1,540円)
売上構成	アミューズメント・・・約66%、ボウリング・・・約16%、飲食・・・約14%、カラオケ(飲食除く)・・・約1%、その他・・・約3%
投資額	約720万ドル(約7.8億円)・・・うちリース約200万ドル(約2.1億円)、現金約520万ドル(約5.6億円) 内訳:内装関連・・・約2.8億円、什器備品等・・・約1.4億円、アミューズメント機器(リース)・・・約2.1億円、ボウリング機器・・・約0.8億円、開業費等・・・約0.7億円
リース費用特性	7年償却(アミューズ機器は前期より3年から7年へ変更) ⇒8年目以降はリース料負担が軽減されるために利益額(利益率)が向上

※参考:1 SQF(スクエアフィート) = 約0.0281坪、1マイル = 約1.6Km、1ドル = 109円で計算

【現状：設備投資額及び収支状況】 ※数値は年1回決算時に更新致します。

区分		好調店舗	平均店舗	低調店舗
年間 収 支	総売上	740万ドル(約8.1億円)	600万ドル(約6.5億円)	380万ドル(約4.1億円)
	営業利益(初年度)	110万ドル(約1.2億円)	30万ドル(約0.3億円)	△100万ドル(約△1.1億円)
	営業利益(2~7年度)	200万ドル(約2.2億円)	120万ドル(約1.3億円)	△10万ドル(約△0.1億円)
	営業利益(8年度~)	220万ドル(約2.4億円)	140万ドル(約1.5億円)	0万ドル(約0.0億円)
	営業利益率 (2年~7年度)	27.0%	20.0%	△2.6%

※初年度の営業利益は開業費、会計上の工事期間賃料を含みます。本社費は除きます。 ※平均店舗は全店舗での平均値であります。

店舗の状況



出退店・期末店舗数の推移

日本	~2009年3月期	2010年3月期	2011年3月期	2012年3月期	2013年3月期	2014年3月期	2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期 (計画)
出店数	101	11	3	1	3	—	2	1	2	1	1
退店数	※ 7	—	—	—	※ 1	—	—	※ 1	※ 8	—	※ 3
期末店舗数	94	105	108	109	111	111	113	113	107	108	106

米国	~2009年3月期	2010年3月期	2011年3月期	2012年3月期	2013年3月期	2014年3月期	2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期 (計画)
出店数	—	—	1	—	1	1	2	4	6	6	11
退店数	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
期末店舗数	—	—	1	1	2	3	5	9	15	21	32

連結	2009年3月期	2010年3月期	2011年3月期	2012年3月期	2013年3月期	2014年3月期	2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期 (計画)
期末総店舗数	94	105	109	110	113	114	118	122	122	129	138

※ 20店舗の退店理由（契約期間満了：9店舗、自社競合解消：6店舗、近隣に大型店を新築：3店舗、建替：1店舗、テスト店舗の閉鎖（テスト期間2年）：1店舗）

日本国内105店舗内訳（2018年12月末現在）

※米国店舗は、スタンダードタイプのロードサイド店舗であり、賃借のみであります。

形態別				期末店舗数
スタンダードタイプ		スタジアムタイプ		
繁華街店舗	ロードサイド店舗	繁華街店舗	ロードサイド店舗	
10	47	1	47	105

区分別		期末店舗数
賃借店舗	所有店舗	
84	21	

※所有店舗には、土地建物所有の8店舗と借地権付建物所有の13店舗を含んでおります。

国内外エリア別133店舗内訳（2018年12月末現在）

出店エリア	日本								米国	合計
	北海道・東北	北陸・甲信越	関東	中部・東海	関西	中国・四国	九州・沖縄	小計		
店舗数	11	4	33	12	26	8	11	105	28	133
シェア	8.3%	3.0%	24.8%	9.0%	19.5%	6.0%	8.3%	78.9%	21.1%	100.0%

各種お知らせとIRに関するお問い合わせ先



本資料取扱上のご注意

本資料は投資の勧誘を目的としたものではありません。また、本資料により被った全ての損害について、当社及び当社の情報提供者は一切の責任を負いません。なお、本資料は作成日現在の情報をベースにしており、その作成には細心の注意を払っておりますが、その内容についてその実現を保証するものではなく、万が一内容に誤りがあった場合においても、当社及び当社の情報提供者は一切の責任を負いません（万が一、数値等に誤りを発見した場合には、ホームページ上にて訂正させていただきます）。本資料のいかなる部分も一切の権利は株式会社ラウンドワンに帰属しており、いかなる目的であれ無断で複製又は転送等を行わないようお願いいたします。

IR方針(サイレンス期間)について

当社では、投資家の皆様への公平を期するため、原則として決算発表（四半期決算を含む）の約2週間前よりIRに関する取材をご遠慮頂いております。ただし、事業に関する基本的な内容、過去に発表済の内容、及び現在進行中のイベントや企画に関するお問い合わせや取材等はお受けいたします。以上、皆様のご協力とご理解をよろしくお願い申し上げます。

ホームページへのアクセス先

◎【PC用・スマートフォン用ホームページ】

<http://www.round1.co.jp/> もしくは

◎【携帯用ホームページ】（お客様用/IR情報等なし）

docomo、Soft Bank、au

<http://www.round1.co.jp/mobile/>



※ 携帯電話からの携帯用ホームページへの接続料や通信料(パケット料)はお客様のご負担となりますので、ご注意願います。一部の機種では、モバイルサイトをご覧いただけない場合がございます。

IRお問い合わせ先：株式会社ラウンドワン 管理本部 TEL 06(6647)6600 / 平日 10:00~19:00